

平成26年(2014年)12月17日  
総務部財政課財政企画係  
(課長)平木 万也(担当)高橋 寿明  
電話:026-235-7039(直通)  
026-232-0111(代表) 内線2053  
FAX:026-235-7475  
E-mail zaisei@pref.nagano.lg.jp

## 主 な 見 直 し 事 業 ( 案 )

長 野 県

平成26年(2014年) 12月

<お問合せ先>

■主な見直し事業に関するご意見・ご要望については、担当課へ平成27年1月16日(金)までにお寄せください。  
(各事業名の下に、FAX番号、メールアドレスを記載してあります。)

## 見直し事業一覧表

【歳出の削減】

番号	事業名	予算額及び見直し見込額 (千円)	区分 〈見直し年度〉	事業内容	見直し内容・理由	今後の方向性
1	庁内サーバ管理料  情報政策課 FAX : 026-235-0517 joho@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 -  H27年度見直し見込額 4,307 ※	縮小 〈H27年度〉	庁内各課が業務に必要な専用サーバを管理しています。	専用サーバ8台を統合基盤サーバに集約し、導入・運用コストを削減します。 ※専用サーバを単独構築した場合に想定される経費との差額	年度ごとのシステム導入計画に基づき、順次サーバ統合を推進していきます。
2	一般旅券事務費  国際課 FAX : 026-232-1644 kokusai@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 63,175  H27年度見直し見込額 2,105	縮小 〈H27年度〉	一般旅券発給等の申請の受理、作成、交付事務を行っています。	平成27年4月から、旅券事務の一部を飯田市に権限移譲することに伴い、旅券事務嘱託員を1名減員します。	飯田市への権限移譲を先行事例として、そのメリットを効果的にPRLながら、市町村の要望を踏まえつつ他市町村へも拡大していきます。
3	家庭福祉相談事業  こども・家庭課 FAX : 026-235-7390 kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 26,190  H27年度見直し見込額 1,992	縮小 〈H27年度〉	母子・父子自立支援員や女性相談員を配置し、家庭の福祉に関する相談や援助活動を行っています。	母子・父子自立支援員と女性相談員を兼務化します。	これまで進めたきた母子・父子自立支援員と女性相談員の兼務化はこれで完了となります。引き続き支援員兼相談員の資質向上を図り、必要な支援をしていきます。
4	信濃学園運営費  障がい者支援課 FAX : 026-234-2369 shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 168,744  H27年度見直し見込額 10,128	縮小 〈H27年度〉	障がい児入所施設である信濃学園を運営しています。(平成23年度から指定管理制度を導入)	支援ノウハウが指定管理者に円滑に継承され、職員の資質向上も図られていることから、派遣している県職員のうち3名を当初計画より前倒しして引き上げます。	研修等を通じた職員の資質向上などにより、指定管理者による円滑な業務実施を支援します。
5	犬等管理所運営費  食品・生活衛生課 FAX : 026-232-7288 shokusei@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 19,349  H27年度見直し見込額 4,914	縮小 〈H27年度〉	犬・猫の収集・運搬や致死・焼却処分を行う犬等管理所を運営しています。	致死処分頭数の減少に伴い、現行の東信、中信、南信の3所体制から中信、南信の2所体制へ移行します。	引き続き、効率的な管理体制の構築に努めます。

番号	事業名	予算額及び見直し見込額 (千円)	区分 〈見直し年度〉	事業内容	見直し内容・理由	今後の方向性
6	看護専門学校運営費  医療推進課 FAX : 026-232-7145 iryu@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 275,694  H27年度見直し見込額 82,819	縮小 〈H27年度〉	木曾、須坂看護専門学校、公衆衛生専門学校を運営しています。	県のへき地医療を担う県立病院(木曾、阿南)の看護師確保及び地域での看護師の養成、定着を図るため、木曾看護専門学校を閉校し県立病院機構による運営(信州木曾看護専門学校)とします。	引き続き、4年制化した須坂看護専門学校の充実を図るとともに、公衆衛生専門学校を運営し、看護師等の養成を行います。
7	小規模事業経営支援事業費(小規模事業支援事業費)  産業政策課 FAX : 026-235-7496 sansei@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 2,137,383  H27年度見直し見込額 222,516	縮小 〈H27年度〉	商工会、商工会議所及び各連合会が行う小規模事業者の経営の改善発達を支援する事業に対して補助金を交付しています。	商工会及び商工会議所を通じて実施している小規模事業者の支援について、効率的な指導体制の構築を図るため、補助金の算出方法の見直しを行います。	商工団体が行う小規模事業者への支援について、より一層の高度・専門的な支援体制が構築されるよう、引き続き支援していきます。
8	製造業環境技術育成支援事業  ものづくり振興課 FAX : 026-235-7197 mono@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 494  H27年度見直し見込額 494	廃止 〈H27年度〉	製造業の環境対応を促進するための研修会を実施しています。	研修会をこれまで5年間実施して一定の成果が得られたことから、本事業は廃止します。	ものづくり現場における課題に対し、関係機関と連携し、調査、検討など直接支援する取組を進めます。
9	肉牛・きのこの放射性物質検査事業  園芸畜産課 FAX : 026-235-7481 enchiku@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 10,996  H27年度見直し見込額 1,584	縮小 〈H27年度〉	県内で飼育され出荷される肉牛と県内産の栽培きのこについて、放射性物質検査を実施しています。	検体の集荷体制を見直し、運搬業者との年間契約により、集荷配送経費を縮減します。	引き続き、県産牛肉ときのこの安全性を確認し、消費者及び生産者の放射能汚染に対する不安を払拭するため検査を行っていきます。
10	信州プレミアム牛戦略的生産対策事業  園芸畜産課 FAX : 026-235-7481 enchiku@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 3,790  H27年度見直し見込額 2,550	縮小 〈H27年度〉	信州プレミアム牛肉の増産に資するため、優良な和牛受精卵の乳用牛への移植と、肉用牛農家での子牛受入体制の構築を行っています。	効率的に受精卵を移植するモデル地域や和子牛受入体制に係る整備が完了したため、補助事業を廃止します。	引き続き、効率的に優良な和子牛を生産し、確実な飼育管理で育てる取組をしていきます。
11	用地事務費(未登記処理経費)  建設政策課 FAX : 026-235-7482 kensetsu@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 14,432  H27年度見直し見込額 3,495	縮小 〈H27年度〉	過去に県が取得した道路、河川等の用地のうち、登記が完了していない土地について、計画的に事務処理を進めています。	事務の執行体制を見直し、登記事務嘱託員2名の配置を取りやめます。	事務処理が困難な案件については、専門家への委託を積極的に進めるなど、引き続き効率的な執行体制を構築してまいります。

番号	事業名	予算額及び 見直し見込額 (千円)	区分 〈見直し年度〉	事業内容	見直し内容・理由	今後の方向性
12	警察一般活動経費(被留置者食糧費)  警察本部会計課 FAX : 026-232-1110 police-kaikei@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 29,153  H27年度見直し見込額 2,492	縮小 〈H27年度〉	留置業務の適正な管理運営及び被留置者の適正な処遇を行っています。	被留置者のための食事を調達する際に、順次一般競争入札を導入し、食糧費を削減します。	引き続き一般競争入札制度導入拡大に向けて検討を進めていきます。
13	学校ネットパトロール事業  教学指導課心の支援室 FAX : 026-235-7495 kokoro@pref.nagano.lg.jp	H26年度予算額 2,528  H27年度見直し見込額 2,528	廃止 〈H27年度〉	インターネットを介した犯罪やネットいじめ等の被害から児童生徒を守るため、掲示板・ブログ等の監視業務を民間業者へ委託し、実態把握と児童生徒に対する指導を行っています。	民間業者のノウハウを活かした手順書を各校へ配布し、学校での対応が可能となったため、本事業は廃止します。	高校生が情報モラルについて自ら考え、主体的にインターネット利用のルール作りを行うことを支援していきます。

## 見直し事業一覧表

【歳入の確保】

番号	事業名	歳入科目	H27年度効果額 (見込) (千円)	見直し内容
1	長野県原産地呼称管理制度への審査料導入 農業政策課農産物マーケティング室 FAX : 026-235-7393 marketing@pref.nagano.lg.jp	諸収入	1,102	長野県原産地呼称管理制度について、認定に係る実費相当額等を基に審査料を算定し、申請者負担を導入します。
2	林業就業促進資金 信州の木活用課 FAX : 026-235-7364 ringyo@pref.nagano.lg.jp	繰入金	3,000	特別会計で実施している貸付事業について、今後の活用見込のない資金を一般会計に繰り入れます。
3	砂防堰堤への小水力発電事業の導入 砂防課・河川課 FAX : 026-233-4029 sabo@pref.nagano.lg.jp	使用料	331	砂防堰堤への小水力発電の導入促進を図ることにより、砂防設備占用料及び発電用流水占用料の収入増を図ります。
4	都市公園へのネーミングライツ(命名権)の導入 都市・まちづくり課 FAX : 026-252-7315 toshi-machi@pref.nagano.lg.jp	諸収入	1,000	県営都市公園施設にネーミングライツを導入します。
5	自動販売機設置に係る公募制の拡大 高校教育課 FAX : 026-235-7488 koko@pref.nagano.lg.jp	財産収入	3,644	高等学校における自動販売機の設置場所貸付料のうち、公募制になっていないものについて、現契約の更新に合わせて公募制の導入を実施します。